

平和住宅建設&滋賀銀行

# 金管バンドクラブお礼の演奏

## 城陽市立富野小へいす寄贈

行」の一環として、債権を発行した平和住宅建設㈱「大久保町」が指定する同校へ、滋賀銀行が発行手数料の一部を使い贈呈した。

この日、同社・高木健次社長と朝川哲昭・滋賀銀行宇治支店長らが同校を訪れ、中村校長に目録を手渡した。

盲導犬育成チャリティーなど社会貢献を続ける同社は私募債を使う寄付も数多く、高木社長は「城陽店近くの長池地域で23区画を今後分譲する。ご家庭の子供さんが通われることも多いと思つ」と挨拶。朝川支店長は「コロナ時代、子供たちの将来に役立ちますよう」と期待を寄せた。

このあと、会場の体育館では、同校金管バンドクラブ37人が「茶色の小瓶(みんなが主

城陽市立富野小学校(中村文厚校長、514人)に11日、学校行事や地域イベントで活用されるパイプいす36基が贈られた。滋賀銀行のSDGs私募債「つながり発



中村校長(左)に目録を手渡す高木社長と朝川支店

役」を演奏。力強く鳴り響く音色に耳を澄ませた出席者が盛んな拍手を送った。



実績を誇る金管バンドクラブが迫力ある音色を響かせた